

# 平成 29 年度 社会福祉法人泰斗会 事業報告書

(自) 平成 29 年 4 月 1 日 (至) 平成 30 年 3 月 31 日

## 1. 法人の概要

名称 社会福祉法人泰斗会  
 主たる事業所 千葉県八街市八街は 3-235  
 代表者 横田 義和  
 設立年月日 平成 20 年 12 月 19 日

## 2. 法人の行う事業及び当期の特記事項

事業所名	事業種別	管理者名	定員
八街わらの里	第二種社会福祉事業 生活介護	石本 勝江	40
	第二種社会福祉事業 地域生活支援		15
あおい	第二種社会福祉事業 共同生活援助	石本 勝江	10

## 3. 市町別障害支援区分一覧表

市町名	非該当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	人数計	平均
八街市	0	0	1	6	9	6	9	31	4.5
山武市	0	0	0	0	3	2	3	8	5.0
東金市	0	0	1	0	2	0	1	4	4.0
富里市	0	0	0	0	0	2	2	4	5.5
佐倉市	0	0	0	0	2	0	0	2	4.0
四街道市	0	0	0	0	0	2	3	5	5.6
大網白里市	0	0	0	0	0	0	2	2	6.0
松戸市	0	0	0	0	0	1	0	1	5.0
芝山町	0	0	0	0	1	2	0	3	4.7
九十九里町	0	0	0	0	0	1	1	2	5.5
横芝光町	0	0	0	0	0	0	1	1	6.0
合計	0	0	2	6	17	16	22	63	4.8

#### 4. 性別年齢別状況

年齢範囲	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～	合計
男性	1	10	13	3	3	1	2	2	2	0	3	1	41
女性	1	7	5	1	3	1	2	1	0	1	0	0	22
合計	2	17	18	4	6	2	4	3	2	1	3	1	63

#### 5. 年間行事実績

別紙参照。

#### 6. 理事会開催状況

開催月日	報告又は審議された議案
平成29年5月29日 (第39回)	理事会運営規程制定について 評議員会運営規程制定について 個人情報保護・管理規程制定について 経理規程改正について 経理規程細則制定について 役員等報酬規程改正について 短期時間・有期契約労働者就業規則改正について 八街市特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）整備法人公募への応募について 平成28年度社会福祉充実残額について 平成28年度事業報告について 平成28年度決算報告について
平成29年6月17日 (第40回)	理事長の選定について 業務執行理事の選定について
平成29年9月27日 (第41回)	八街市特別養護老人ホーム整備法人公募結果報告 (仮称)特別養護老人ホームひだまりの里開設準備室設置につい

	<p>て</p> <p>建築設計事務所の選定について</p> <p>事務長予定者採用について</p> <p>今後の工程について</p> <p>今後の事務一任について</p> <p>障がい者グループホーム増設計画について</p> <p>「地域における公益的な取組み」の実施について報告</p>
<p>平成 30 年 1 月 27 日</p> <p>(第 42 回)</p>	<p>短時間・有期契約労働者就業規則の一部改正について</p> <p>育児休業・育児のための深夜業の制限及び育児短時間勤務に関する規則の一部改正について</p> <p>(仮称)特別養護老人ホームひだまりの里の建設 福祉医療機構の福祉貸付資金借入申込について</p> <p>評議員会の招集について</p> <p>グループホーム増設整備の途中経過報告</p> <p>(仮称)特別養護老人ホームひだまりの里新設整備経過報告</p>
<p>平成 30 年 3 月 17 日</p> <p>(第 43 回)</p>	<p>平成 29 年度第一次収支補正予算書(案)の承認について</p> <p>平成 30 年度事業計画の承認について</p> <p>平成 30 年度収支当初予算書(案)の承認について</p> <p>諸規程・規則の改正等について</p> <p>定款の変更について</p> <p>評議員会の開催について</p> <p>理事長専決事項の報告</p> <p>理事長職務執行状況の報告</p>

#### 7. 評議員会開催状況

開催月日	報告又は審議された議案
<p>平成 29 年 6 月 17 日</p> <p>(第 28 回)</p>	<p>役員等報酬規程改訂について</p> <p>平成 28 年度社会福祉充実残額について</p> <p>平成 28 年度事業報告について</p> <p>平成 28 年度決算報告について</p> <p>新役員の選任について</p>
<p>平成 30 年 2 月 3 日</p> <p>(第 29 回)</p>	<p>(仮称)特別養護老人ホームひだまりの里の建設 福祉医療機構の福祉貸付資金借入申込について</p>
<p>平成 30 年 3 月 31 日</p> <p>(第 30 回)</p>	<p>平成 29 年度第一次収支補正予算書(案)の承認について</p> <p>平成 30 年度事業計画の承認について</p> <p>平成 30 年度収支当初予算書(案)の承認について</p>

	定款の変更について
--	-----------

## 8. 監事監査実施状況

開催月日	監 査 内 容
平成 29 年 5 月 23 日	事業報告書等の監査 計算関係書類及び財産目録の監査

## 9. 「地域における公益的な取組み」実施状況

ひだまりサロン…平成29年11月20日より毎月第3月曜日に実施。

(地域における一人暮らし及び高齢者世帯の高齢者を対象として、お茶・菓子を提供し、軽作業やカラオケ等にてコミュニケーションを図っていただく)

施設開放…平成30年2月28日より毎週水曜日(夜間)、創作活動室及び訓練室を「少林寺拳法千葉八街拳友会」に無償提供。

(同会は、いじめ撲滅団体を謳っており、健全な青少年育成を目指している)

## 10. その他の報告事項

## 平成29年度 生活介護「八街わらの里」事業報告

### <経営>

行政、相談支援事業所、特別支援学校、各種団体との連携を深め、サービスを必要とする方の受け入れを積極的に行っている。

29年度の利用率は、103.8%（28年度は、104.2%）。新規契約者数4名、退所者は2名（施設入所、転居）。契約者数は、28年度の63名から29年度は65名に増えた。なお、特別支援学校在学中の実習受入れから次年度の新規利用契約に繋がった利用者は1名だった。

### <支援>

家庭生活と施設生活を反復することで生活のリズムをつくり、毎日出席のできる心身共に健康な体づくりを目指した。支援の更なる充実に向け、個別支援計画書に基づき、利用者の特性にあった生活を支援し、個々の持つ能力を発揮できるよう職員一人一人が支援技術の向上に努めた。

今後も日々の利用の中での変化時はよく観察し、支援内容と照らし合わせ常に支援内容を検討していく。

支援の相談があったときはしっかりと意見を聞き支援内容に活かし、家族との連絡を密にし、利用者にとって有意義な生活を送れる環境作りに努める。

### <権利擁護>

各種研修会に参加し、参加した研修内容は他職員にも伝達を行い情報共有し、障害者総合支援法等の理解と障害者虐待防止法等の専門知識並びに技術を職員全員が修得するように努めた。

### <苦情受付>

苦情件数 3件（28年度 0件）

○職員の対応について（2件）

○送迎車の駐車位置について

\*いずれも、速やかな対応により解決に至っており、再発防止策も講じられている。

### <支援中の事故>

事故報告書 14件（28年度 18件）

### <ヒヤリ・はっと>

ヒヤリ・はっと報告書 12件（28年度 29件）

## 平成29年度 地域生活支援『八街わらの里』事業報告

### 主な事業内容

見守りや生活面及び余暇活動の支援を行った。

#### (1) 実施市町

八街市、富里市、山武市、東金市、四街道市、大網白里市、松戸市、  
九十九里町、芝山町

#### (2) 利用定員

1日あたり15名

#### (3) 営業日及び営業時間

月曜日から土曜日 午前9時30分から午後3時30分

(12月29日～1月3日を除く)

生活介護休業日(おもに月曜日)、特別支援学校の長期休暇や実習等  
をメインにサービスを提供する。

### 事業報告

在宅の障害児(者)等の日中活動における活動の場を確保し、障害児(者)等の家族の就労支援及び障害児(者)等を日常的に介護している家族の一時的な休息を供与し、障害児(者)等及びその家族の地域における日常生活及び社会生活を支援した。

サービス提供中は、本人の安全を期するとともに、できるだけ本人の心身の発達促進を図るための、生活支援や余暇活動等を積極的に行った。

## 平成29年度 共同生活援助事業所あおい事業報告

### 〈経営〉

満室であったが、2月より1名入院になっているが、在籍している為利用率は100%を維持していた。

### 〈地域との連携〉

地域との積極的な関わりが課題となったので、地元自治会への加入など、連携を図れるよう努めていく。

### 〈支援〉

入居者様がホームで楽しく生活を送られる様子は見られるが、依然うまく関係が築けない事や拘りによる問題行動はあり、苦情に繋がるがあった。支援技術については今後も努力が必要な為、外部・内部研修への参加を取り入れる。また、日勤業務で日中の様子を知ることも必要と思われる。

### 〈職員のスキルアップ〉

内部・外部研修への参加は目標値の80%だった。研修参加の充実が課題である。研修日が判明してから、参加するためにシフトを組み直す余裕がなかった。次年度は職員配置も増えることから、積極的に行うように努める。

### 〈緊急時の対応〉

避難訓練については、85%の職員の参加に留まったことが課題となった。また、災害時だけでなく怪我や病気による救急連絡にも対応できるような訓練も必要だった。

### 〈事故報告書〉

0件

### 〈ヒヤリ・はっと報告書〉

15件

### 〈苦情〉

1件